



仕様

ここでは、Catalyst 4500 シリーズ スイッチのケーブル仕様と技術仕様について説明します。

- 「Catalyst 4503 スイッチの仕様」(P.A-2)
- 「Catalyst 4506 スイッチの仕様」(P.A-3)
- 「Catalyst 4507R スイッチの仕様」(P.A-5)
- 「Catalyst 4510R スイッチの仕様」(P.A-7)
- 「Catalyst 4500 シリーズの電源装置」(P.A-9)



(注)

電力消費量および熱出力情報を含む個別のスイッチング モジュールおよびスーパーバイザ エンジンの仕様は、次の URL の『*Catalyst 4500 Series Module Installation Guide*』を参照してください。
http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/lan/catalyst4500/hardware/module/guide/mod_inst.html



(注)

空のシャーシ スロットに挿入する場合は、上部のスロットから始め、下部のスロットへと埋めていってください。

Catalyst 4503 スイッチの仕様

表 A-1 に、Catalyst 4503 スイッチの仕様を示します。

表 A-1 Catalyst 4503 スイッチの仕様

項目	仕様
環境	
温度、動作時	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 167 °F (-40 ~ 75 °C)
湿度 (RH) : 動作時 (結露しないこと)	10 ~ 90 %
湿度 (RH) : 非動作時および保管時 (結露しないこと)	5 ~ 95% (結露しないこと)
高度、動作時および非動作時	-200 ~ 6500 フィート (-60 ~ 2000 m)
スイッチング コンポーネント	
バックプレーン	24 Gbps 全二重バックプレーン 4 Gbps アップリンク
ポート密度	Catalyst 4500 Series Supervisor Engine II-Plus TS 使用時は 116 ポート、その他のスーパーバイザ エンジン使用時は 96 ポート
インライン パワー	統合サポート、1 スイッチング モジュール当たり 820 W
寸法および重量	
寸法 (高さ x 幅 x 奥行)	<ul style="list-style-type: none"> 12.25 x 17.31 x 12.50 インチ (31.12 x 43.97 x 31.70 cm) 7 RU
重量	最小重量 : 31.25 lb (14.1 kg) 最大重量 : 75 lb (34 kg) シャーシおよびバックプレーン : 29 lb (13.1 kg) ファントレイ : 2.25 lb (1.0 kg)

表 A-1 Catalyst 4503 スイッチの仕様 (続き)

項目	仕様
エアフロー	
スイッチ	右から左
電源装置	前面から背面
電源	
供給 PoE	-48 VDC
モジュールおよびファンへの電力	12 VDC
バックプレーン コンポーネントへの電力	3.3 VDC
冗長性	
スーパーバイザ エンジン	なし
電源装置	1 + 1

Catalyst 4506 スイッチの仕様

表 A-2 に、Catalyst 4506 スイッチの仕様を示します。

表 A-2 Catalyst 4506 スイッチの仕様

項目	仕様
環境	
温度、動作時 非動作時および保管時	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C) -40 ~ 167 °F (-40 ~ 75 °C)
湿度 (RH)、周囲 (結露しないこと): 動作時、 非動作時、および保管時	10 ~ 90 % 5 ~ 95% (結露しないこと)
高度: 動作時 非動作時	-500 ~ 6500 フィート (-150 ~ 2000 m) -1000 ~ 30,000 フィート (-300 ~ 9150 m)

Catalyst 4506 スイッチの仕様

表 A-2 Catalyst 4506 スイッチの仕様 (続き)

項目	仕様
スイッチング コンポーネント	
バックプレーン	60 Gbps 全二重 4 Gbps アップリンク
ポート密度	240 (最大)
インライン パワー	統合サポート、1 ライン カード当たり 820 W
寸法および重量	
寸法 (高さ x 幅 x 奥行)	<ul style="list-style-type: none"> 17.38 x 17.31 x 12.50 インチ (44.13 x 43.97 x 31.70 cm) 10 RU
重量	最小重量 : 40.5 lb (18.4 kg) 最大重量 : 100 lb (45.4 kg) シャーシおよびバックプレーン : 36.5 lb (16.5 kg) ファントレイ : 4.0 lb (1.8 kg)
エアフロー	
スイッチ	右から左
電源装置	前面から背面
電源	
供給 PoE	-48 VDC
モジュールおよびファンへの電力	12 VDC
バックプレーン コンポーネントへの電力	3.3 VDC
冗長性	
スーパーバイザ エンジン	なし
電源装置	1 + 1

Catalyst 4507R スイッチの仕様

表 A-3 に、Catalyst 4507R スイッチの仕様を示します。

表 A-3 Catalyst 4507R スイッチの仕様

項目	仕様
環境	
温度、 動作時 非動作時および保管時	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C) -40 ~ 167 °F (-40 ~ 75 °C)
湿度 (RH)、周囲 (結露しないこと) : 動作時、 非動作時、および保管時	10 ~ 90 % 5 ~ 95% (結露しないこと)
高度 : 動作時 非動作時	-500 ~ 6500 フィート (-150 ~ 2000 m) -1000 ~ 30,000 フィート (-300 ~ 9150 m)
スイッチング コンポーネント	
バックプレーン	60 Gbps 全二重 4 Gbps アップリンク、Sup II+、Sup III、および Sup IV 搭載 8 Gbps アップリンク、Supervisor Engine V 搭載
ポート密度	240 (最大)
インライン パワー	統合サポート、1 ライン カード当たり 820 W
寸法および重量	
寸法 (高さ x 幅 x 奥行)	<ul style="list-style-type: none"> 19.19 x 17.31 x 12.50 インチ (48.74 x 43.97 x 31.70 cm) 11 RU
重量	最小重量 : 44.25 lb (20.1 kg) 最大重量 : 100 lb (45.4 kg) シャーシおよびバックプレーン : 40.0 lb (18.1 kg) ファン トレイ : 4.2 lb (1.9 kg)
エアフロー	
スイッチ	右から左
電源装置	前面から背面

Catalyst 4507R スイッチの仕様

表 A-3 Catalyst 4507R スイッチの仕様 (続き)

項目	仕様
電源	
供給 PoE	-48 VDC
モジュールおよびファンへの電力	12 VDC
バックプレーン コンポーネントへの電力	3.3 VDC
冗長性	
スーパーバイザ エンジン	あり
電源装置	1 + 1



(注) 次の 2 つの状況のいずれかが発生した場合、ブランクのラインカード (C4K-SLOT-CVR-E) を取り付ける必要があります。

- Catalyst 4507R または Catalyst 4510R スイッチ シャーシでスロット 1 に Supervisor Engine 6-E (WS-X45-SUP6-E) または Supervisor Engine 6L-E (WS-X45-SUP6L-E) が取り付けられ、スロット 2 が空である場合、スロット 2 にはブランクの前面プレート (C4K-SLOT-CVR) ではなくブランクのラインカード (C4K-SLOT-CVR-E) を取り付ける必要があります。スロット 2 が空の状態ではブランクの前面プレートを取り付けると、Supervisor Engine 6-E または Supervisor Engine 6L-E を十分に冷却するためのエアフローを確保できません。
- Catalyst 4507R または Catalyst 4510R スイッチ シャーシでスロット 2 に Supervisor Engine 6-E (WS-X45-SUP6-E) または Supervisor Engine 6L-E (WS-X45-SUP6L-E) が取り付けられ、スロット 1 が空である場合、スロット 1 にはブランクの前面プレート (C4K-SLOT-CVR) ではなくブランクのラインカード (C4K-SLOT-CVR-E) を取り付ける必要があります。スロット 1 が空の状態ではブランクの前面プレートを取り付けると、Supervisor Engine 6-E または Supervisor Engine 6L-E を十分に冷却するためのエアフローを確保できません。

Catalyst 4510R スイッチの仕様

表 A-4 に、Catalyst 4510R スイッチの仕様を示します。

表 A-4 Catalyst 4510R スイッチの仕様

項目	仕様
環境	
温度、 動作時 非動作時および保管時	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C) -40 ~ 167 °F (-40 ~ 75 °C)
湿度 (RH)、周囲 (結露しないこと) : 動作時、 非動作時、および保管時	10 ~ 90 % 5 ~ 95% (結露しないこと)
高度 : 動作時 非動作時	-500 ~ 6500 フィート (-150 ~ 2000 m) -1000 ~ 30,000 フィート (-300 ~ 9150 m)
スイッチング コンポーネント	
バックプレーン	88 Gbps 全二重、Supervisor Engine V 搭載 96 Gbps、Supervisor Engine V-10GE 搭載 8 Gbps アップリンク、Supervisor Engine V 搭載 20 Gbps アップリンク、Supervisor Engine V-10GE 搭載
ポート密度	最大 340 (フレックススロットに Supervisor Engine V および WS-X4302-GB を使用) 最大 386 (Supervisor Engine V-10GE を使用)
インライン パワー	統合サポート、1 ライン カード当たり 820 W
寸法および重量	
寸法 (高さ x 幅 x 奥行)	<ul style="list-style-type: none"> 24.35 x 17.31 x 12.50 インチ (61.84 x 43.97 x 31.70 cm) 14 RU
重量	最小重量 : 51.5 lb (23.4 kg) 最大重量 : 108 lb (49.8 kg) シャーシおよびバックプレーン : 45.5 lb (20.6 kg) ファントレイ : 6.0 lb (2.7 kg)

Catalyst 4510R スイッチの仕様

表 A-4 Catalyst 4510R スイッチの仕様 (続き)

項目	仕様
エアフロー	
スイッチ	右から左
電源装置	前面から背面
電源	
供給 PoE	-48 VDC
モジュールおよびファンへの電力	12 VDC
バックプレーン コンポーネントへの電力	3.3 VDC
冗長性	
スーパーバイザ エンジン	あり
電源装置	1 + 1



(注)

次の 2 つの状況のいずれかが発生した場合、ブランクのラインカード (C4K-SLOT-CVR-E) を取り付ける必要があります。

- Catalyst 4507R または Catalyst 4510R スイッチ シャーシでスロット 1 に Supervisor Engine 6-E (WS-X45-SUP6-E) または Supervisor Engine 6L-E (WS-X45-SUP6L-E) が取り付けられ、スロット 2 が空である場合、スロット 2 にはブランクの前面プレート (C4K-SLOT-CVR) ではなくブランクのラインカード (C4K-SLOT-CVR-E) を取り付ける必要があります。スロット 2 が空の状態ではブランクの前面プレートを取り付けると、Supervisor Engine 6-E または Supervisor Engine 6L-E を十分に冷却するためのエアフローを確保できません。
- Catalyst 4507R または Catalyst 4510R スイッチ シャーシでスロット 2 に Supervisor Engine 6-E (WS-X45-SUP6-E) または Supervisor Engine 6L-E (WS-X45-SUP6L-E) が取り付けられ、スロット 1 が空である場合、スロット 1 にはブランクの前面プレート (C4K-SLOT-CVR) ではなくブランクのラインカード (C4K-SLOT-CVR-E) を取り付ける必要があります。スロット 1 が空の状態ではブランクの前面プレートを取り付けると、Supervisor Engine 6-E または Supervisor Engine 6L-E を十分に冷却するためのエアフローを確保できません。

Catalyst 4500 シリーズの電源装置

表 A-5 ~ A-12 に、Catalyst 4500 シリーズの電源装置の仕様を示します。



(注)

Catalyst 4500 シリーズ スイッチの AC 入力電源装置には、単一フェーズ送信元 AC が必要です。AC 電源装置の入力はすべて独立しているため、送信元 AC では、複数の電源装置、または同じ電源装置上にある複数の AC 電源プラグの間の位相が一致しません。シャーシの電源装置ごとに専用の分岐回路を用意する必要があります。北米の場合は 15 A または 20 A、北米以外の各国では国および地方の規定に従った容量の回路です。

電力管理および計画の詳細については、ご使用のソフトウェアに対応したバージョンの『*Catalyst 4500 Series Switch Cisco IOS Software Configuration Guide*』の「Environmental Monitoring and Power Management」の章を参照してください。

表 A-5 1000 W AC 入力電源装置の仕様

項目	仕様
最小ソフトウェア要件	Cisco IOS Release 12.1(12c)EW Catalyst オペレーティング システム ソフトウェア バージョン 7.4 (1)
Power over Ethernet	サポートされません。 ¹
AC 入力タイプ	オートレンジ入力 (力率補正付き)
AC 入力電圧	100 ~ 240 VAC (フルレンジの ±10%)
AC 入力電流	12 A @ 100 VAC、5 A @ 240 VAC
最大 KVA 定格	1.32 KVA
AC 入力周波数	公称 50/60 Hz (最大範囲は ±3 Hz)
電源装置出力容量	1000 W + 40 W (ファン)
電源装置出力	12 V @ 83.4 A、3.3V @ 12.2 A、1667 W (最大)
出力保持時間	最小 20 ミリ秒
最大発熱量	943 BTU/Hr

1. Catalyst 4500 シリーズ Supervisor Engine II-Plus TS および 1000W 電源装置搭載の Catalyst 4503 は、スーパーバイザエンジン上のポートに 158.4 W の PoE を供給することができます。他のスロットのスイッチング モジュールは PoE を供給することができません。

Catalyst 4500 シリーズの電源装置

表 A-6 1300 W AC 入力電源装置の仕様

項目	仕様
最小ソフトウェア要件	Cisco IOS Release 12.1(12c)EW Catalyst オペレーティング システム ソフトウェア バージョン 7.4 (1)
Power over Ethernet	サポートされます。800 W (最大) (連結モードで 211 台のシスコ電話)
AC 入力タイプ	オートレンジ入力 (力率補正付き)
AC 入力電圧	100 ~ 240 VAC (フルレンジの ± 10%)
AC 入力電流	16 A @ 100 VAC、7 A @ 240 VAC
AC 入力周波数	公称 50/60 Hz (最大範囲は ± 3 Hz)
最大 KVA 定格	1.76 KVA
電源装置出力	1300 W (最大) 1000 W + 40 W 冗長モード (データ) 連結モードで最大 1667 W (データ) 冗長モードでそれぞれ最大 800 W (PoE) 連結モードで最大 1333 W (データ)
電源装置出力 (AC 電源)	12 V @ 84.7 A、3.3 V @ 12.5 A (データ)、 -50 V @ 16.7 A (PoE)
最大発熱量	1568 BTU/Hr
出力保持時間	最小 20 ミリ秒

表 A-7 1400 W AC 入力電源装置の仕様

項目	仕様
最小ソフトウェア要件	Cisco IOS Release 12.2(18)EW Catalyst オペレーティング システム ソフトウェア バージョン 8.3(1) GLX
Power over Ethernet	サポートされません。 ¹
AC 入力タイプ	オートレンジ入力 (力率補正付き)
AC 入力電圧	100 ~ 240 VAC (フルレンジの ±10%)
AC 入力電流	16 A @ 100 VAC、7 A @ 240 VAC
AC 入力周波数	公称 50/60 Hz (最大範囲は ±3 Hz)
最大 KVA 定格	1.76 KVA
電源装置出力	2473 W (最大) 1360 W + 40 W 冗長モード (データ)
電源装置出力 (AC 電源)	12 V @ 113.4 A、3.3 V @ 12.2 A (データ)
最大発熱量	1048 BTU/Hr
出力保持時間	最小 20 ミリ秒

1. Catalyst 4500 シリーズ Supervisor Engine II-Plus TS および 1400 W AC 電源装置搭載の Catalyst 4503 は、スーパーバイザエンジン上のポートに 158.4 W の PoE を供給します。他のスロットのスイッチングモジュールは PoE を供給することができません。

**注意**

1400 W DC 電源装置は、他のいかなる電源装置とも併用できません。ホットスワップやその他の短期間の緊急の場合でも併用しないでください。併用するとスイッチが重大な損傷を受ける場合があります。

1400 W DC 入力電源装置は、Catalyst 4500 シリーズ AC 電源シェルフと一緒に使用することができます。Catalyst 4500 シリーズ AC 電源シェルフのマニュアルには、次の URL からアクセスすることができます。

http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/lan/catalyst4500/hardware/configuration/notes/78_15068.html

表 A-8 1400 W DC 入力電源装置の仕様

項目	仕様
最小ソフトウェア要件	Cisco IOS Release 12.1(19)EW Catalyst オペレーティング システム ソフトウェア バージョン 7.5(1)
Power over Ethernet	サポートされます。7500 W からデータに消費される電力を引いたものが最大値 (連結モードで 240 台のシスコ電話)
DC 入力電圧	データのみ：-48 ～ -60 VDC インライン デバイス：-48 ～ -56 VDC
DC 入力電流	データのみ：31 A @ -60 VDC データおよびインライン デバイス：最大 180 A @ -48 VDC 入力 (注) 入力電力は CLI (コマンドライン インターフェイス) で設定可能です。対応する Cisco IOS コマンドは power dc input です。Catalyst オペレーティング システム コマンドは set power DC input です。ご使用のスイッチの条件に一致するように、スイッチのソフトウェアを設定します。システムの DC 入力電流を算出する方法については、「 DC 入力電流の計算 」(P.2-12) を参照してください。
入力電力	1866 W (データのみ)
-40.5 V (最小電圧) での消費電流	46 A
-72 V (最大電圧) での消費電流	25.9 A
1866 W での最大発熱量	5760 BTU
最大 KVA 定格	179 A (最大) @ 48 VDC 1.87 (データ) 9.15 (データおよび音声)

表 A-8 1400 W DC 入力電源装置の仕様 (続き)

項目	仕様
電源装置出力 (DC 電源)	データ : 12 V @ 120 A、3.3 V @ 10 A インライン デバイス : 140 A (合計の上限) (5 つのチャンネル それぞれで最大 35 A) @ -48 ~ 60 VDC 入力
DC 入力端子ブロック	1367 W + 40 W 冗長モード (データ) 連結モードで最大 2267 W (データ) 冗長モードでそれぞれ最大 7500 W (PoE) 連結モードで最大 7280 W (データ) 1/0 AWG サイズの銅線を収容する FCI p/n YAV25L2TC14FX90 または同等品の 90 度の角度付きバレル 型ラグ端子、2 つ穴タンクを受け付けます。コネクタ タング の幅は 0.82 インチ、スタッド穴の間隔は 5/8 インチ、穴のサ イズは 1/4 インチです。
出力保持時間	4 ミリ秒
最大発熱量	1591 BTU/Hr (データ) 2905 BTU/Hr (データおよび音声)

Catalyst 4500 シリーズの電源装置

表 A-8 1400 W DC 入力電源装置の仕様 (続き)

項目	仕様
Catalyst 4503 の電力消費 (データ専用)	
最大消費量	475 W
最大入力	633 W
-40.5 V (最小電圧) での消費電流	15.6 A
-72 V (最大電圧) での消費電流	8.8 A
633 W での最大発熱量	2160 BTU
Catalyst 4506 の電力消費 (データ専用)	
最大消費量 (データ専用)	850 W
最大入力	1133 W
-40.5 V (最小電圧) での消費電流	28 A
-72 V (最大電圧) での消費電流	15.8 A
1133 W での最大発熱量	3515 BTU
Catalyst 4507R の電力消費 (データ専用)	
最大消費量 (データ専用)	1080 W
最大入力は $1080 \text{ W} / 0.75 =$	1440 W
-40.5 V (最小電圧) での消費電流	35.6 A
-72 V (最大電圧) での消費電流	20 A
1440 W での最大発熱量	4910 BTU

表 A-9 1400 W DC トリプル入力電源装置の仕様

項目	仕様
最小ソフトウェア要件	Cisco IOS Release 12.2(25)EW
Power over Ethernet	サポートされません。
DC 入力電圧	国内および海外：-48 ～ -60 VDC
DC 入力電流	42.5 A（最大）@ -48 VDC 入力 入力 1：12.5 A @ -48 ～ -60 VDC 入力 2：15 A @ -48 ～ -60 VDC 入力 3：15 A @ -48 ～ -60 VDC
入力電力	1772 W @ 1400 W 出力電力
-40.5 V（最小電圧）での消費電流	42.5 A
-72 V（最大電圧）での消費電流	25 A
1400 W での最大発熱量	1269 BTU
最大 KVA 定格	1400 W 負荷で 1.77
電源装置出力（DC 電源）	12 V@ 8 A（最小）、115.3 A（最大） 3.3 V@ 1.2 A（最小）、12.5 A（最大） 1360 W + 40 W 冗長モード 連結モードで最大 2450 W
DC 入力端子ブロック	モデル：Cooper Bussmann Magnum。10～12 AWG サイズの銅線を収容する平角、1 つ穴タンクを受け付けます。コネクタのバリア間隔は 0.378 インチ（9.6 mm）でネジのサイズは 8-32 です。
出力保持時間	8 ミリ秒
最大発熱量	1269 BTU/Hr

Catalyst 4500 シリーズの電源装置

表 A-9 1400 W DC トリプル入力電源装置の仕様 (続き)

項目	仕様
Catalyst 4503 の電力消費 (データ専用)	最低 2 つのモジュールが必要 @ -40.5 VDC 入力
最大消費量	最低 1 つの 15 A モジュールが必要 @ -44 VDC 入力 475 W
最大入力	609 W (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの W
-40.5 V (最小電圧) での消費電流	15 A (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの A
-72 V (最大電圧) での消費電流	8.5 A (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの A
609 W での最大発熱量	2078 BTU
Catalyst 4506 の電力消費 (データ専用)	最低 2 つのモジュールが必要 @ -44 VDC 入力
最大消費量 (データ専用)	最低 3 つのモジュールが必要 @ -40.5 VDC 入力 850 W
最大入力	1076 W (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの W
-40.5 V (最小電圧) での消費電流	26.6 A (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの A
-72 V (最大電圧) での消費電流	15 A (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの A
1076 W での最大発熱量	3671 BTU
Catalyst 4507R の電力消費 (データ専用)	最低 3 つのモジュールが必要
最大消費量 (データ専用)	1080 W
最大入力 = 1080 W	1367 W (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの W
-40.5 V (最小電圧) での消費電流	33.75 A (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの A
-72 V (最大電圧) での消費電流	19 A (合計) /モジュールの数 = モジュール当たりの A
1367 W での最大発熱量	4665 BTU

表 A-10 入力モード

入力モード	入力番号	入力設定	最大合計出力電力
1	1	1 x 12.5 A	386 W @ -40.5 VDC 412 W @ -44.0 VDC
2	2 または 3	1 x 15 A	466 W @ -40.5 VDC 495 W @ -44.0 VDC
3	1、2、ま たは 3	1 x 12.5 A および 1 x 15 A	845 W @ -40.5 VDC 908 W @ -44.0 VDC
4	2、3	2 x 15 A	914 W @ -40.5 VDC 990 W @ -44.0 VDC
5	1、2、3	1 x 12.5 A および 2 x 15 A	1294 W @ -40.5 VDC 1400 W @ -44.0 VDC

表 A-11 連結モードの 2 つの 1400 W DC トリプル入力電源装置による許容電力

PS1/PS2	1	2 または 3	1 および (2 また は 3)	2 および 3	1、2、および 3
1	824 W	907 W	1320 W	1400 W	1700 W
2 または 3	907 W	990 W	1400 W	1450 W	1750 W
1 および (2 または 3)	1320 W	1400 W	1700 W	1750 W	1900 W
2 および 3	1400 W	1450 W	1750 W	1820 W	2130 W
1、2、 および 3	1700 W	1750 W	1900 W	2130 W	2450 W

Catalyst 4500 シリーズの電源装置

表 A-12 2800 W AC 入力電源装置の仕様

項目	仕様
最小ソフトウェア要件	Cisco IOS Release 12.1(13)EW Catalyst オペレーティング システム ソフトウェア バージョン 7.5(1)
Power over Ethernet	サポートされます。1400 W (最大) (連結モードで 240 台のシスコ電話)
AC 入力タイプ	オートレンジ入力 (力率補正付き)
AC 入力電圧	200 ~ 240 VAC (フルレンジの場合 ±10%)
AC 入力電流	16 A (200 VAC で最大)
AC 入力周波数	公称 50/60 Hz (最大範囲は ±3%)
最大 KVA 定格	3.52 KVA
電源装置出力	2800 W (最大) 12 V @ 113.3 A、3.3 V @ 12.1 A (データ) -50 V @28 A (PoE) 1360 W + 40 W 冗長モード (データ) 連結モードで最大 2473 W (データ) 冗長モードでそれぞれ最大 1400 W (PoE) 連結モードで最大 2333 W (PoE)
最大発熱量	2387 BTU/Hr
出力保持時間	最小 20 ミリ秒

表 A-13 4200 W AC 入力電源装置の仕様

項目	仕様
最小ソフトウェア要件	Cisco IOS Release 12.2(25)EWA
Power over Ethernet	サポートされます。4200 W (最大)
AC 入力タイプ	オートレンジ入力 (力率補正付き)
AC 入力電圧	100 ~ 240 VAC (フルレンジの ±10%)
AC 入力電流	12 A (200 VAC で最大)
AC 入力周波数	公称 50/60 Hz (最大範囲は ±3%)
最大 KVA 定格	5.25 KVA
電源装置出力	4200 W (最大) @ 230 VAC 12 V @ 115.3 A、3.3 V @ 12.5 A (データ) -50 V @ 77.1 A (PoE) (2 入力)
	2100 W (最大) @ 230 VAC 12 V @ 115.3 A、3.3 V @ 12.5 A (データ) -50 V @ 38.5 A (PoE) (1 入力)
	2100 W (最大) @ 120 VAC 12 V @ 115.3 A、3.3 V @ 12.5 A (データ) -50 V @ 38.0 A (PoE) (2 入力)
	1050 W (最大) @ 120 VAC 12 V @ 55.9 A、3.3 V @ 12.5 A (データ) -50 V @ 14.6 A (PoE) (1 入力)
最大発熱量	3583 BTU/Hr
出力保持時間	最小 20 ミリ秒



(注)

異なる電圧が混在する構成では、4200 W AC 電源装置を使用しないでください。シャーシへの入力はすべて同じ電圧にする必要があります (110 VAC または 220 VAC)。

表 A-14 に、冗長モードにおける 4200 W 電源装置の出力可能なワット数を示します。冗長モードでは、両方の電源装置が同じ入力で、すべての入力を同じ電圧にする必要があります。入力電圧が一致しない場合は、2 台の電源装置のうち低い電圧の電源装置の値を選択してください。

表 A-14 冗長モードの出力

	12V	3.3 V	-50 V	合計
110	660	40	700	1050
110+110 または 220	1360	40	1850	2100
220+220	1360	40	3700	4200

表 A-15 に、連結モードにおける 4200 W 電源装置の最大出力ワット数を示します。

表 A-15 連結モードの出力

	W @ 12 V	W @ 3.3 V	W @ -50 V	最大 (W)
両側 110	1200	40	1320	1870
110+110、反対側 110	1800	40	2000	2730
両側 110+110	2200	40	3100	3800
両側 220	2200	40	3100	3800
220+220、反対側 220	2200	40	4700	5500
両側 220+220	2200	40	6200	7600